

平成27年度～食で育む 元気なひょうご～食育推進状況アンケート結果

食育推進計画の普及啓発を図るため、“ひょうご食育月間(10月)”に標記アンケートを実施した。

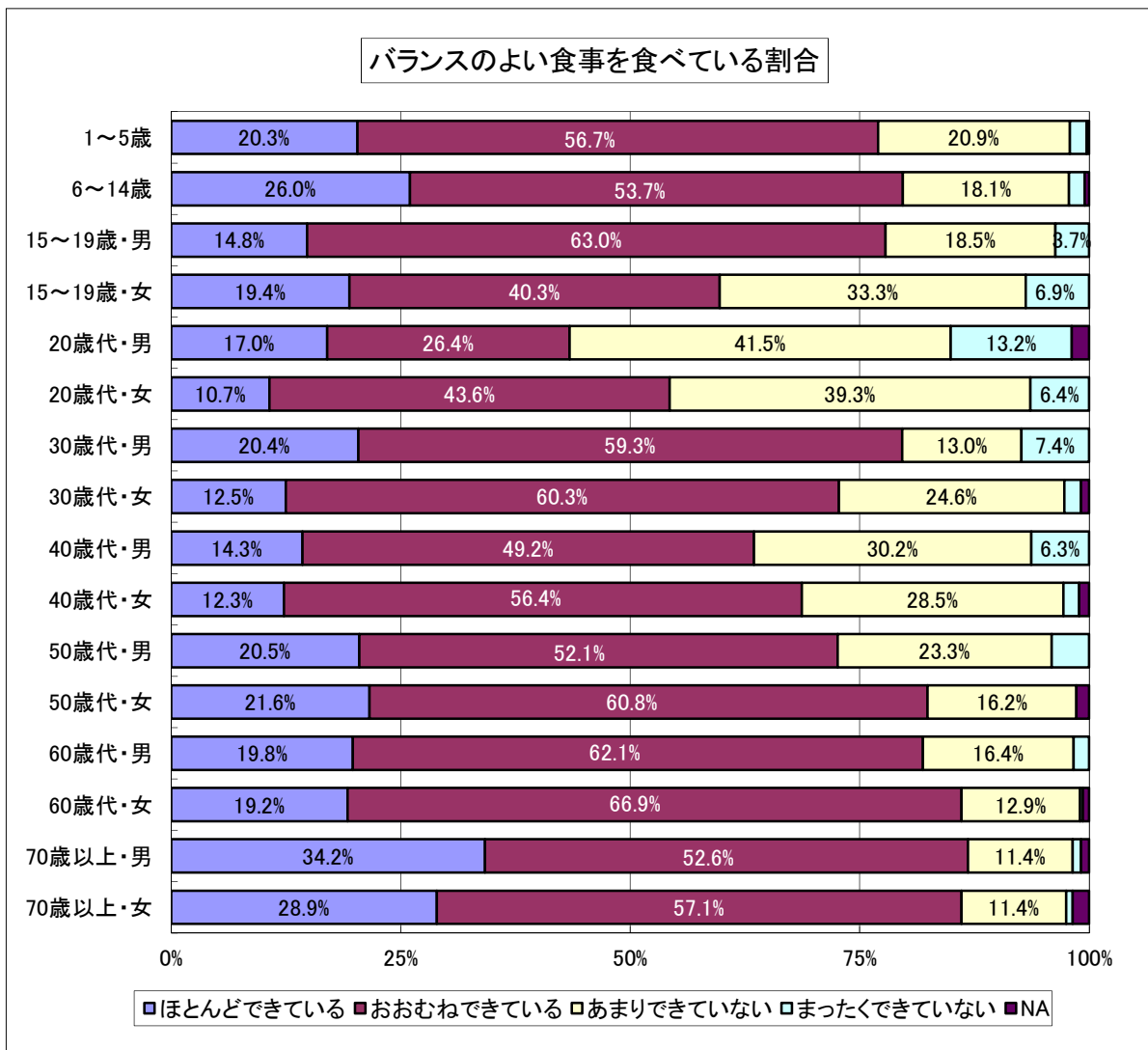
◆回収状況

	1～5歳		6～14歳		NA		総計	
男	150	44.8%	170	41.7%	4	28.6%	324	42.8%
女	183	54.6%	238	58.3%	8	57.1%	429	56.7%
NA	2	0.6%	0	0.0%	2	14.3%	4	0.5%
総計	335	100%	408	100%	14	100%	757	100%

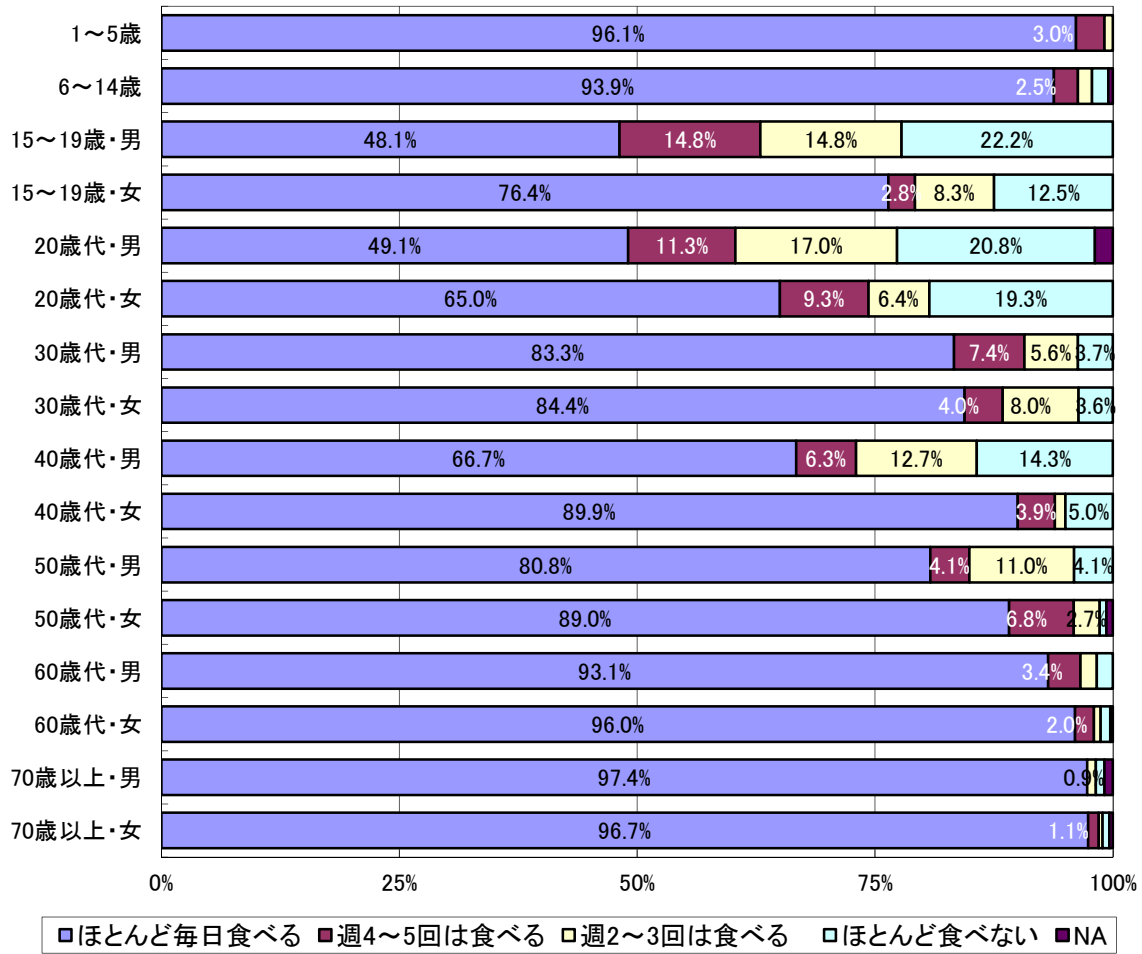
	15～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
男	27	27.3%	53	27.2%	54	19.4%	63	26.0%	73	32.6%	116	27.7%
女	72	72.7%	140	71.8%	224	80.3%	179	74.0%	148	66.1%	302	72.1%
NA	0	0.0%	2	1.0%	1	0.4%	0	0.0%	3	1.3%	1	0.2%
総計	99	100%	195	100%	279	100%	242	100%	224	100%	419	100%

	70歳以上		NA		総計	
男	114	29.1%	11	37.9%	511	27.2%
女	273	69.6%	15	51.7%	1,353	72.0%
NA	5	1.3%	3	10.3%	15	0.8%
総計	392	100%	29	100%	1,879	100%

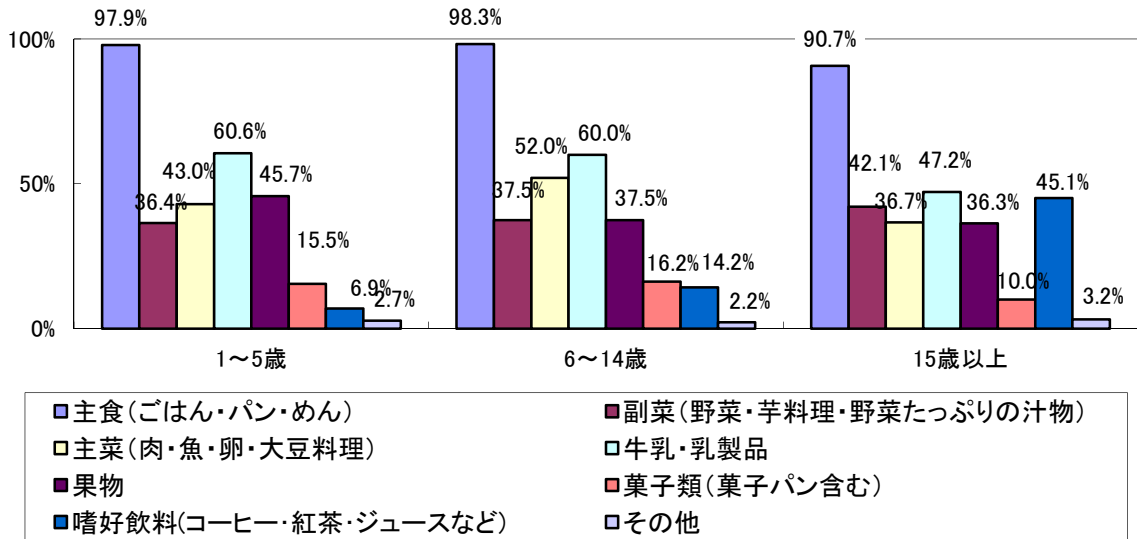
◆アンケート結果

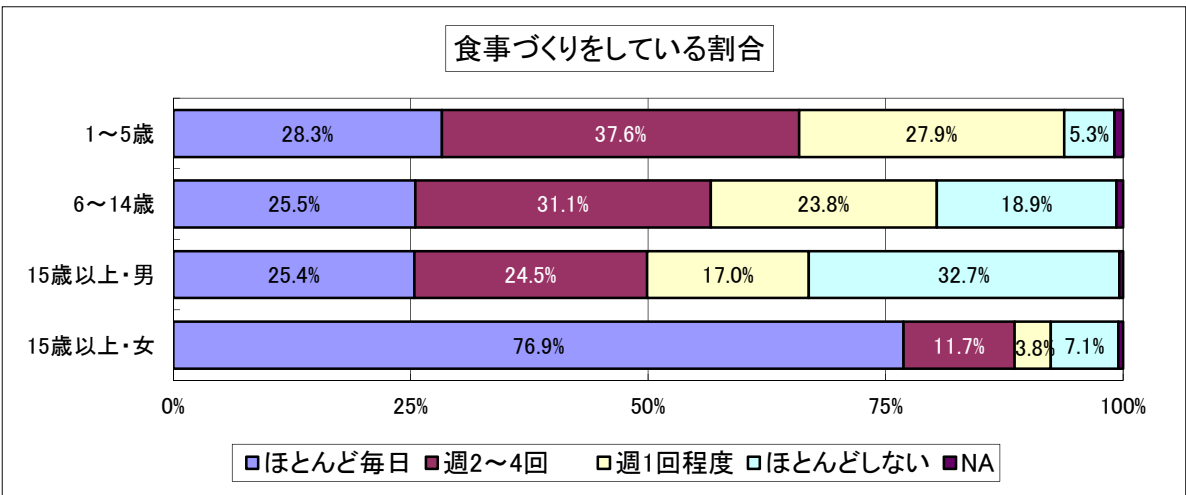
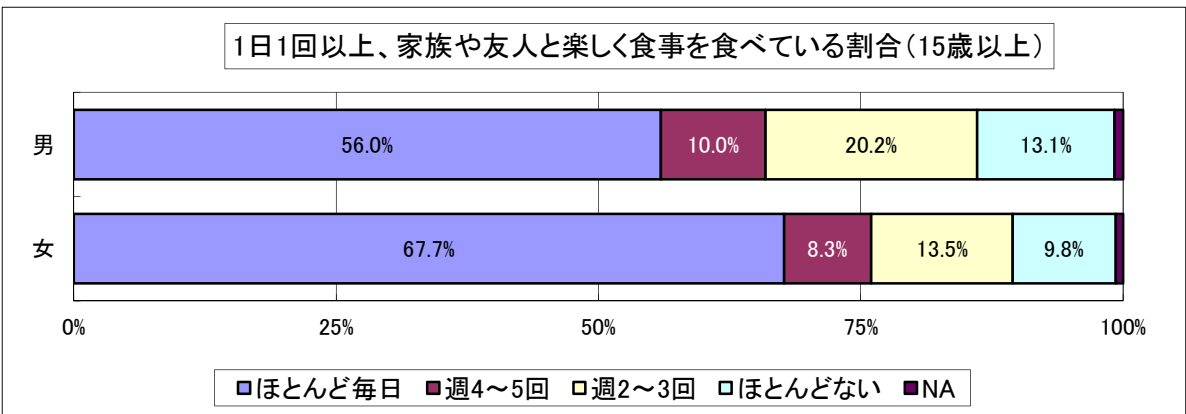
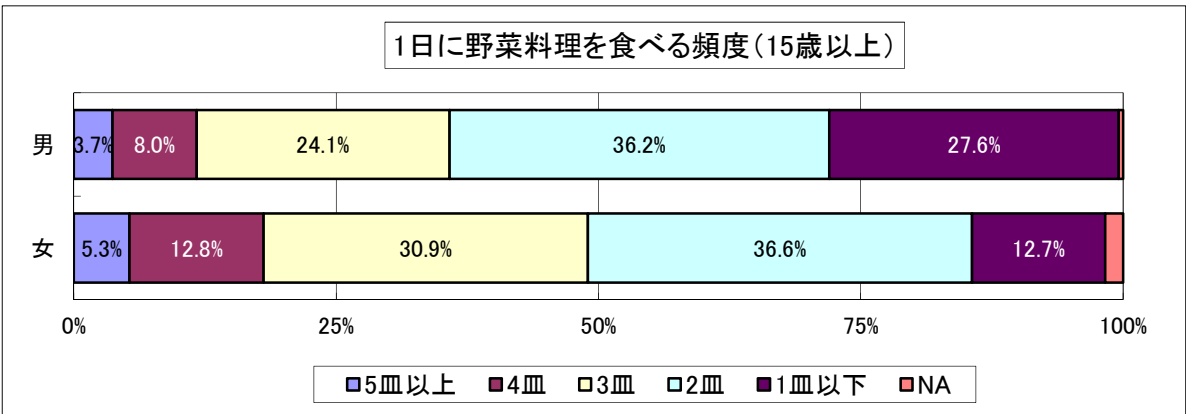
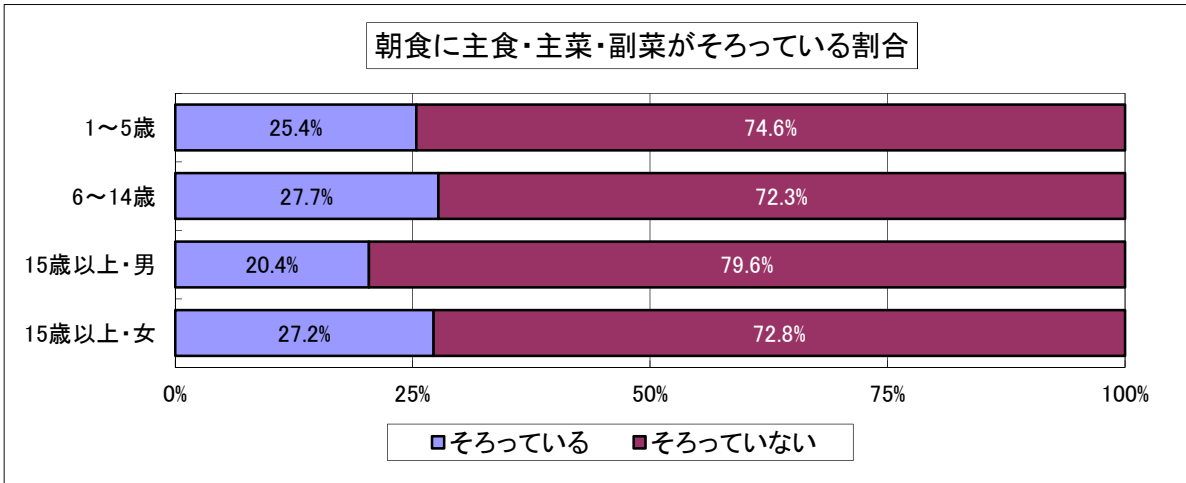


朝食を食べている割合

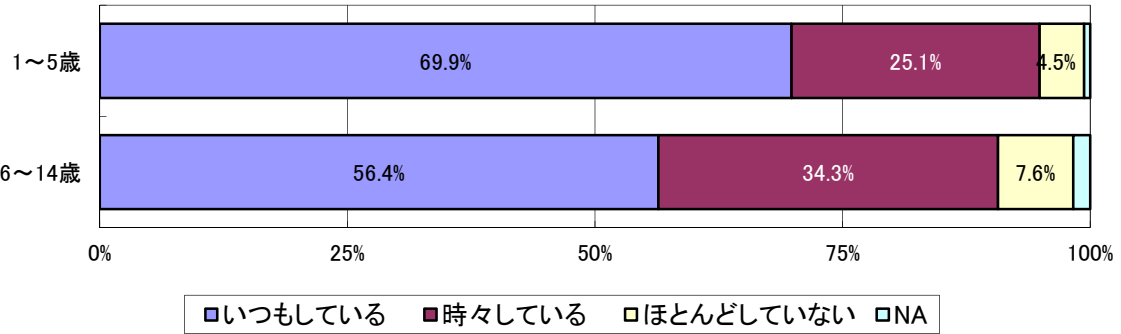


普段よく食べている朝食(複数回答)

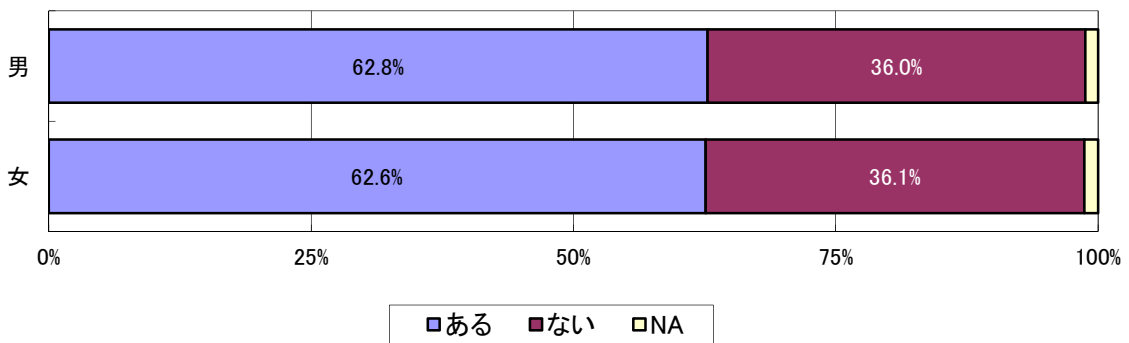




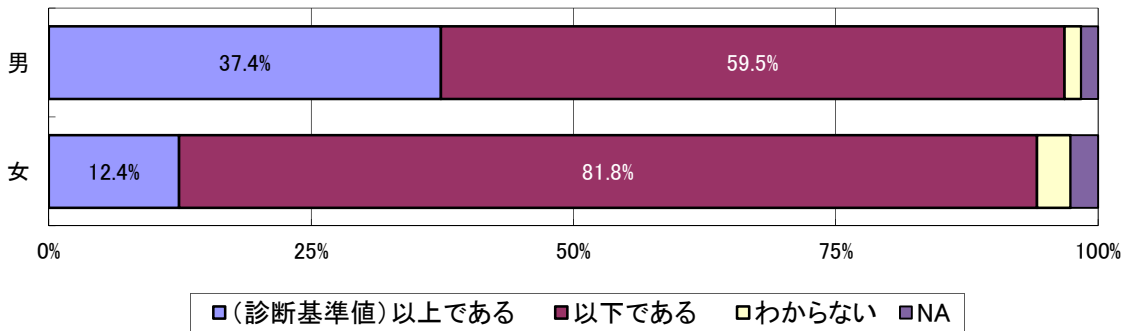
食事のあいさつ「いただきます」「ごちそうさま」をしている割合(1~14歳)



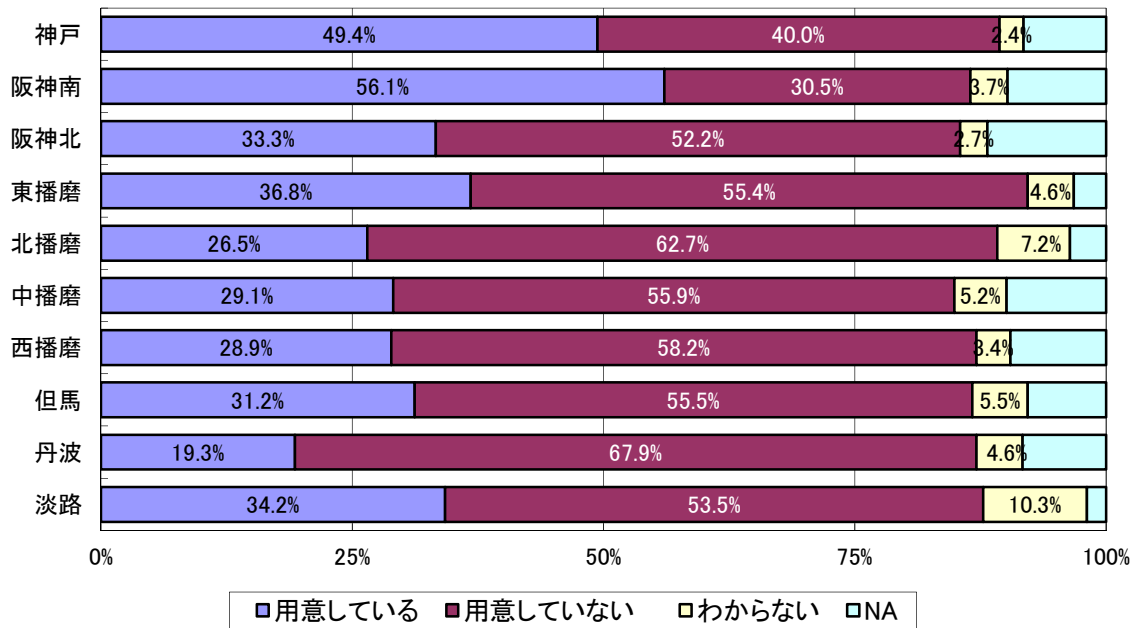
過去1年間に、腹囲を測定したことがある割合(15歳以上)



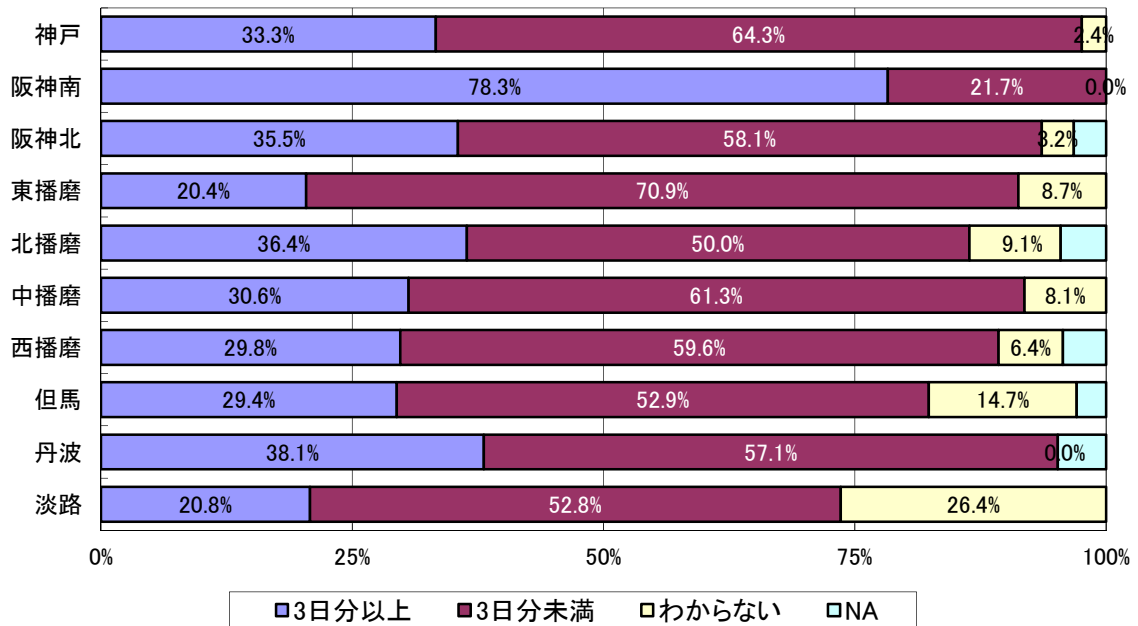
(1年以内に測定した者のうち)診断基準値以上の者の割合(15歳以上)



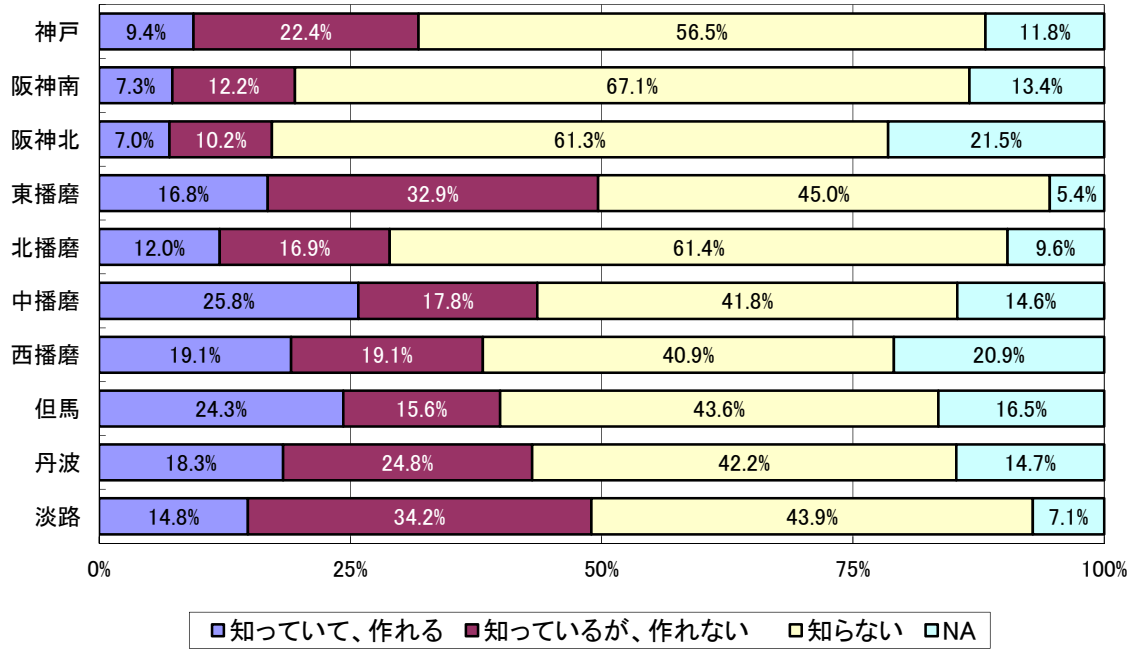
災害に備えて非常用の食料や食器・熱源等を用意している割合(15歳以上)



(非常用食料等を用意している者のうち)備蓄日数の割合(15歳以上)



住んでいる地域の郷土料理を知っている、作れる割合(15歳以上)

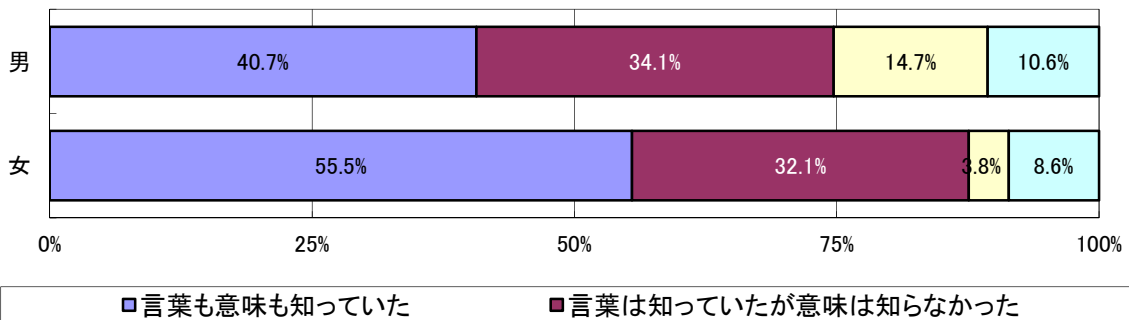


◆「知っている」郷土料理BEST3(15歳以上)

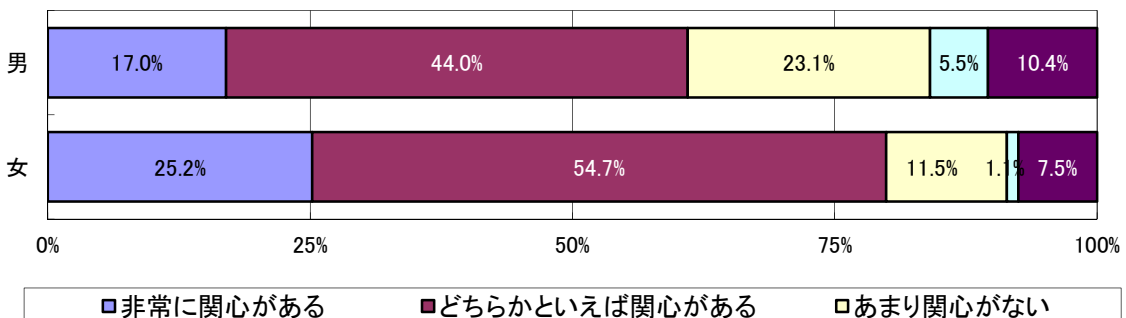
	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨
1位	いかなごぎ煮	いかなごぎ煮	いかなごぎ煮	いかなごぎ煮	鯖寿司	鯖寿司
2位	—	—	—	かつめし	鍛冶屋鍋	かしわ飯
3位	—	—	—	たこめし	—	姫路おでん

	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県
1位	いかなごぎ煮	じゃぶ	鯖寿司	ちよぼ汁	いかなごぎ煮
2位	このしろ寿司・つなし寿司	おこわ	黒豆ごはん	押し寿司	鯖寿司
3位	ばち汁	いかめし	黒豆煮	—	ちよぼ汁

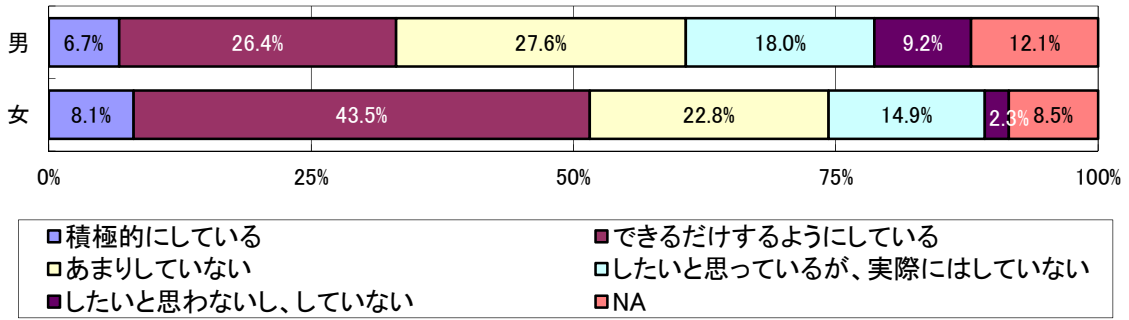
「食育」という言葉や意味を知っている割合(15歳以上)



「食育」に関心がある割合(15歳以上)



日頃から何らかの形で「食育」を実践している割合(15歳以上)



今よりも野菜摂取量がUPするためのきっかけ(15歳以上・複数回答可)

